

## 平成27年度自治体アンテナショップ実態調査報告

**東京都内には過去最高の店舗数 55店 今後も増加傾向**

**消費税増税による影響は小さく 年間売上1億円以上 過去最高の29店**

全国の地域の活性化活動を支援している 一般財団法人 地域活性化センターでは、「自治体アンテナショップ支援事業」（巻末説明）の一環として 平成21年度以降、都道府県を通じて東京都内の「自治体アンテナショップ実態調査」を行っています。このほど平成27年度の調査結果がまとまりましたので報告いたします。また、平成26年度から調査を始めた東京都以外の地域におけるアンテナショップの状況も併せて報告します。

### 東京都内の自治体アンテナショップについて

調査の特徴は以下の通りです。

- 全店舗数は55店で過去最高となりました。
- 都道府県のショップ数が過去最高の42店になりました。
- 年間売上が1億円を超える店舗は29店となり、平成21年度の調査開始以来、最高となりました。また、年間売上が7億円以上のショップが1店（広島ブランドショップT A U）増え、3店となりました。
- 銀座・有楽町、日本橋への出店が続いており、ますます集積が進んでいます。平成27年度以降にも大型のショップが出店を予定しています。
- およそ半数のショップが飲食施設を併設しており、その形態は本格レストランから気軽に地方の味を楽しむことができるイートインまで多様化しています。
- 「外国人訪問者への接遇」では、外国語案内パンフレットを設置するショップが急増するなど、対応が進みつつあります。
- 「地方創生」（プレミアム券等）、「移住」への取り組みが進みつつあります。

#### 【アンテナショップとは？】

自治体アンテナショップとは、単なる観光物産案内所ではなく、地域の多様な情報を受発信するとともに、特産品販売施設や飲食施設等を設置している店舗です。

【調査方法】 都道府県を通じて以下の要領で行いました。

1 調査対象

- ①自治体が主体となって設立した施設。（運営は民間企業等でも可）
- ②常設施設であること。短期間（1年以内）で終了する営業は含みません。
- ③観光案内所・事務所機能のみの施設は含みません。
- ④東京都内に所在。
- ⑤道の駅、直売所は含みません。

2 調査基準 平成27年4月1日

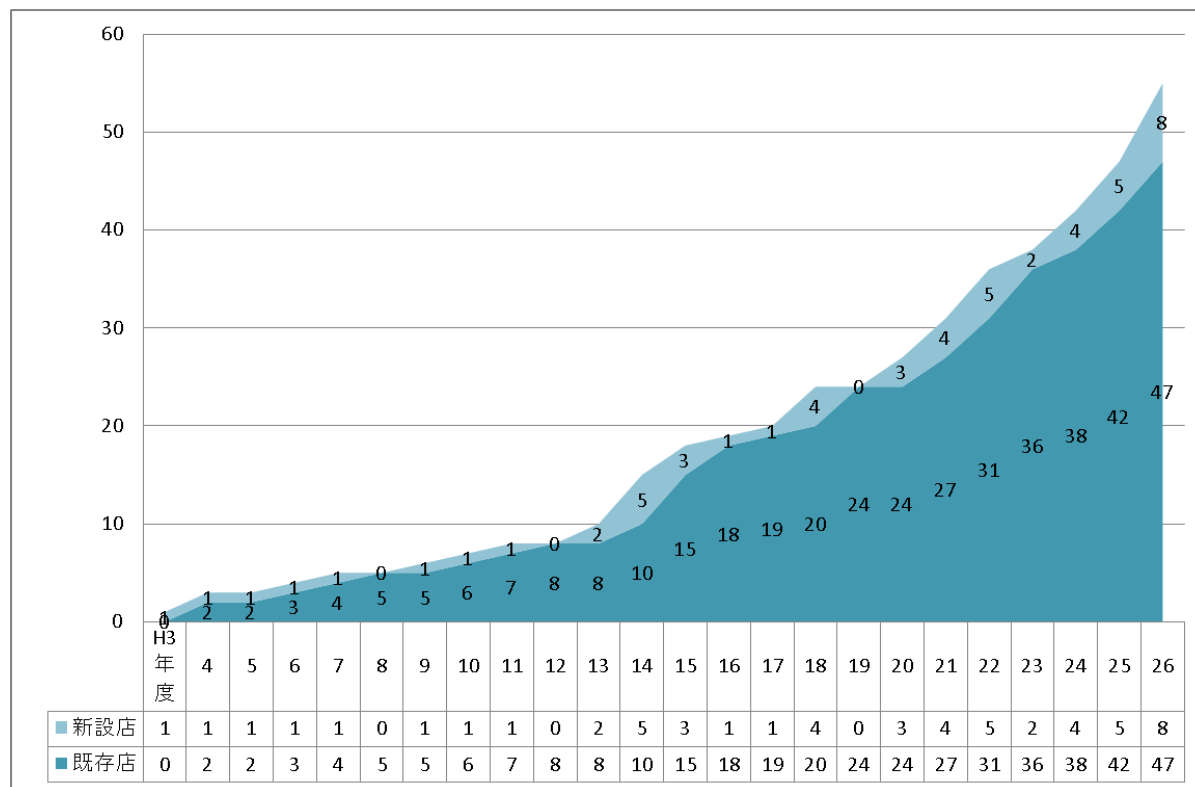
3 調査内容 所在地、設立日、設立目的、入場者、売上など22項目

【55ショップの調査結果報告】

1. 自治体アンテナショップ出店数の推移（図表1）

- ①昨年度調査より3店増加、27年度以降も出店の動き（図表2）  
平成27年4月1日現在 55店（都道府県42店、市町村13店）
- ②都道府県のショップ数は過去最高の42店となりました。（図表2）
- ③平成26年度中には、銀座を中心に8店の出店がありました。（図表3）
- ④平成27年度以降は、長野県飯島町「信州いいじまマルシェ」と兵庫県淡路市「淡路島アンテナショップ」は出店済で、日本橋に富山県、長崎県の大型店が出店のほか、それ以外にも出店の計画があります。（図表5）

図表1 自治体アンテナショップ出店数の推移（単位：店、年度別）



※各年の調査基準日に存在するアンテナショップ数の推移

図表2 都道府県・市町村別 調査時点別出店状況

調査年度	都道府県	市町村	計
平成20年(2008年)	30	6	36
平成21年(2009年)	33	10	43
平成22年(2010年)	35	14	49
平成23年(2011年)	37	16	53
平成24年(2012年)	34	20	54
平成25年(2013年)	38	16	54
平成26年(2014年)	39	13	52
平成27年(2015年)	42	13	55

図表3 新設等したショップ 8店(6県、3市町)

自治体名	ショップ名	所在地	出店年
北海道旭川市	旭川食ベマルシェ ローソン新宿イーストサイドスクエア店	新宿区新宿6丁目	2014
福島県	日本橋ふくしま館MIDETTE(ミデッテ)	中央区日本橋室町	2014
山形県飯豊町	高円寺純情コミュニティーカフェ&ショップ IIIDE	杉並区高円寺北	2014
埼玉県	埼玉アンテナショップ ナチュラルローソン東京日本橋一丁目店	中央区日本橋1丁目	2014
石川県	いしかわ百万石物語・江戸本店	中央区銀座2丁目	2014
石川県金沢市	dining gallery銀座の金沢	中央区銀座1丁目	2014
長野県	銀座NAGANO~しあわせ信州シェアスペース~	中央区銀座5丁目	2014
鳥取県・岡山県	とっとり・おかやま新橋館	港区新橋	2014

※平成26年4月1日以降の状況

図表4 前回の調査以降、閉店等したショップ 5店(2県、2町、1広域)

自治体名	ショップ名	所在地	出店年
福島県会津若松地方広域市町村圏整備組合	会津ふるさと居酒屋よつてがんしょ	中央区銀座6丁目	2012
福島県湯川村・会津坂下町	湯川村・会津坂下町アンテナショップ	葛飾区東金1丁目	2014
長野県塩尻市	塩尻醸造所(仮)	渋谷区富ヶ谷1丁目	2012
石川県	有楽町石川県観光物産センター 加賀・能登・金沢 江戸本店	千代田区有楽町1丁目	2005
鳥取県	食のみやこ鳥取プラザ	港区新橋2丁目	2008

※平成26年4月1日以降の状況

図表5 調査後(H27年4月1日以降)の出店状況 2店(1市1町)

自治体名	ショップ名	所在地	出店年
長野県飯島町	信州いいじまマルシェ	三鷹市井の頭2-7-1	2015
兵庫県淡路市	淡路島アンテナショップ(淡路市東京事務所)	千代田区丸の内3-1-1 国際ビル1F	2015

## 2. 店舗面積の拡大傾向

大型店舗が増加しており、500㎡以上が7店になりました。いわて銀河プラザ(岩手県)、表参道新潟館ネスパス(新潟県)、ふくい南青山291(福井県)、とっとり・おかやま新橋館(鳥取県・岡山県)、広島ブランドショップTAU(広島県)、かごしま遊楽館(鹿児島県)、銀座わしたショップ(沖縄県)です。一方で100㎡未満のショップが21店と横這いでした。(図表6)。

図表6 店舗面積 (単位:店)

面積	H27年度	H26年度	H25年度
100㎡未満	21	21	20
100㎡以上200㎡未満	9	10	12
200㎡以上300㎡未満	4	4	4
300㎡以上400㎡未満	10	8	8
400㎡以上500㎡未満	4	4	5
500㎡以上	7	5	5
<b>合計</b>	<b>55</b>	<b>52</b>	<b>54</b>

## 3. 年間入館者数

平成26年度に、100万人以上の入館者があったのは4店で、北海道どさんこプラザ(北海道)、とちまるショップ(栃木県)、表参道新潟館ネスパス(新潟県)、銀座わしたショップ(沖縄県)です。(図表7)

図表7 H26年(2014年度)度入館者数 (単位:店) N=55

年間入館者数	店数
10万人未満	14
10万人以上20万人未満	8
20万人以上50万人未満	11
50万人以上70万人未満	5
70万人以上100万人未満	1
100万人以上	4
未回答	12
<b>合計</b>	<b>55</b>

## 4. H26年度(2014年度)年間売上は消費税増税(8%)があったものの堅調

1億円を超える店舗が過去最高の29店(全体の53.8%) 図表8、9

7億円以上10億円未満の常連の2店(北海道どさんこプラザ、銀座わしたショップ)に加えて、広島ブランドショップTAUが入り3店となりました。続く5億以上7億円未満の3店は、いわて銀河プラザ(岩手県)、表参道新潟館ネスパス(新潟県)、かごしま遊楽館(鹿児島県)でした。また、3億円以上の売り上げが14店となり徐々に増加しています。(図表9)

図表 8 平成 26 年度 (2014 年度) 売上 (単位 : 店)

N=55

年間売上(H25 年度)	店数
3千万円未満	9
3千万円以上5千万円未満	3
5千万円以上1億円未満	2
1億円以上3億円未満	15
3億円以上5億円未満	8
5億円以上7億円未満	3
7億円以上10億円未満	3
未回答	12
合計	55

図表 9 平成 23 年度 (2011 年度) ~ 26 年度 (2014 年度) までの年間売上比較 N=55

年間売上	H26年度	シェア	H25年度	シェア	H24年度	シェア	H23年度	シェア
3千万円未満	9	16.4%	11	21.2%	11	20.4%	9	16.7%
3千万円以上5千万円未満	3	5.5%	3	5.8%	2	3.7%	3	5.6%
5千万円以上1億円未満	2	3.6%	5	9.6%	6	11.1%	7	13.0%
1億円以上3億円未満	15	27.3%	15	28.8%	12	22.2%	12	22.2%
3億円以上5億円未満	8	14.5%	6	11.5%	8	14.8%	6	11.1%
5億円以上7億円未満	3	5.5%	5	9.6%	3	5.6%	4	7.4%
7億円以上10億円未満	3	5.5%	2	3.8%	2	3.7%	2	3.7%
未回答	12	21.8%	5	9.6%	10	18.5%	11	20.4%
合計	55	100.0%	52	100.0%	54	100.0%	54	100.0%

## 5. 開設の目的は「特産品のPR」がトップ

設立の目的は、「特産品のPR」「自治体のPR」「観光案内・誘客」「特産品の販路拡大」「地域情報発信」の順に多く、40ショップ以上が目的にあげています（図表10）。

図表 10 開設目的

開設目的	店数	開設目的	店数
自治体のPR	46	地域間交流	12
特産品のPR	55	地域情報発信(マスコミ等)	45
特産品の販路拡大	46	田舎暮らし・UJIターン	16
市場調査・消費者ニーズ	31	企業誘致	6
観光案内・誘客	46	地元住民の意欲拡大	7
地元出身者との交流	12	その他	2

(重複回答) N=55

## 6. 運営の効果

運営の効果は、「特産品の知名度アップ」「自治体の知名度アップ」「地域情報発信」「特産品の販路拡大」の順となっています。（図表 1 1）

図表 1 1 運営効果

運営効果	店数	運営効果	店数
自治体の知名度アップ	46	地域間交流	12
特産品の知名度アップ	53	地域情報発信(マスコミ等)	44
特産品の販路拡大	44	田舎暮らし・UJIターン	8
消費者ニーズの把握	35	企業誘致促進	3
観光客の増加	29	地元住民の意欲増大	8
地元出身者との交流促進	19	その他	0

(重複回答) N=55

## 7. 事業内容は、物産販売、観光案内、イベント開催が多い

物産販売を行っているショップが最も多く、55店のうち54店で全体の98.2%、以下、観光案内は46店83.6%、イベント開催は42店76.4%となっています。（図表 1 2）

図表 1 2 事業内容 (単位:店) 重複回答あり N=55

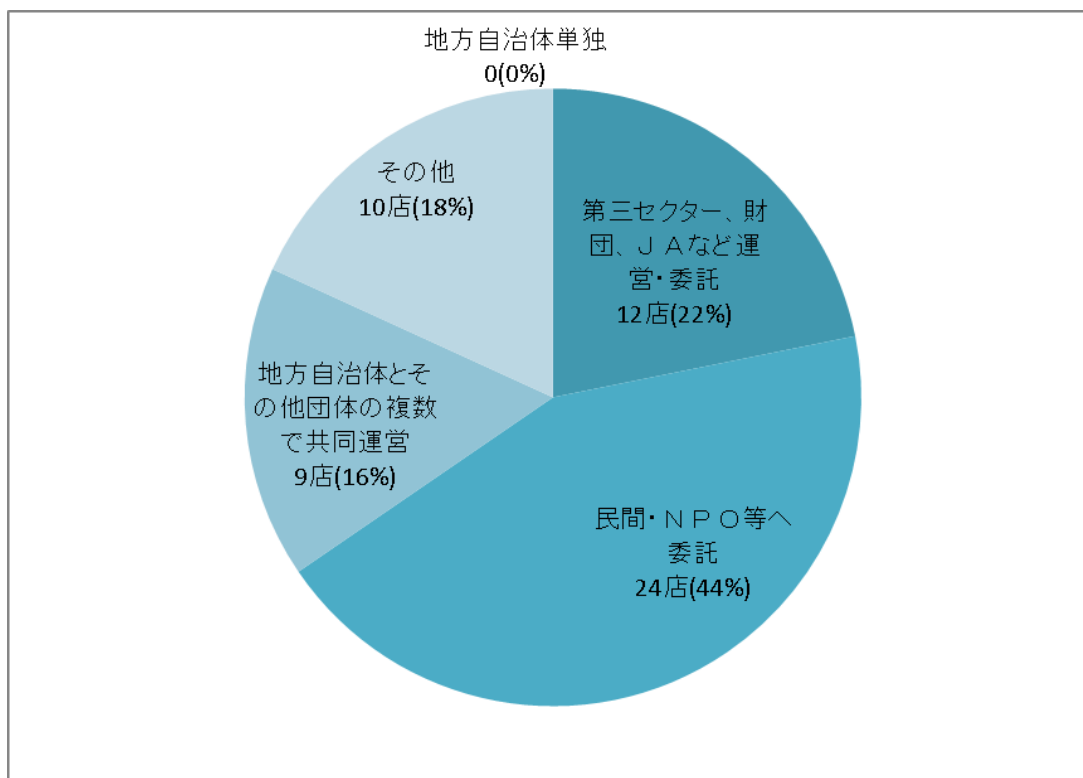
事業内容	店数
物産販売	54
飲食施設	25
相談業務	12
観光案内	46
イベント開催	42
展示	27
その他	7

(重複回答) N=55

## 8. 運営主体

運営主体は、民間・NPO等への委託24店(44%)、第三セクター、財団、JAなどの運営又は委託12店(22%)、地方自治体とその他団体の共同運営9店(16%)の順に多く、地方自治体単独はありませんでした。民間の持つ集客や販売などのスキルを導入したショップ運営が定着してきています(図表 1 3)

図表 1 3 運営主体 N=55



## 9 インターネットの活用

ホームページ（80.8%）とフェイスブック（48.1%）が多く導入されていました（図表 1 4）。フェイスブックの導入は年々増加しています。

図表 1 4 インターネットの活用（単位：店）

インターネットの活用	H27年度 (55店)	H26年度 (52店)	H25年度 (54店)
ホームページ	44	42	44
ブログ	9	10	12
ツイッター	13	11	13
フェイスブック	30	25	22
ネットショップ	15	16	15
メルマガ	19	17	10

（重複回答） 単位：店 ※各年度の下の（）内は調査対象店舗数

## 10 外国人訪問者への接遇

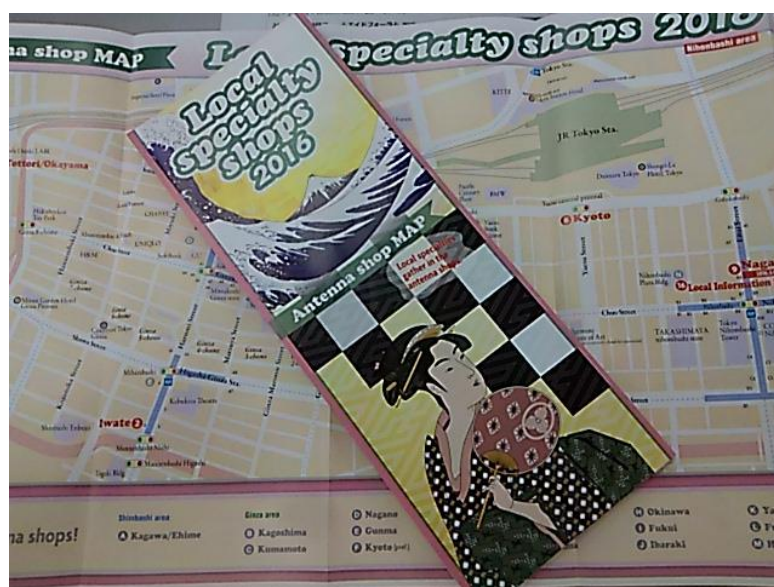
### 外国語の案内パンフレットの設置が大幅改善 2店から18店へ

外国語の案内パンフレットを設置しているショップが前年の2店から18店に増加しました。その要因は、訪日外国人の増加や東京オリンピック開催に向けて、18店が共同で英文パンフレット「Local Specialty Shops 2016」を作成したためです。このパンフレットは地域活性化センターが企画し、ぐるなびが作成しました。掲載されたQRコードを読み取ると、ぐるなびと東京メトロが共同運営しているサイト「レッツエンジョイ東京」でも見ることができ、中国語や韓国語でも対応しています。2016年度版も平成28年1月に発行しました。また、とっとり・おかやま新橋館のように、独自に外国語案内（英・中・韓）パンフレットを作成するショップもあります。今回調査からフリーWi-Fiの設置状況や免税対応についても設問をしました。（図表15）。

図表15 外国人への接遇（単位：店）N=55

外国人への接遇	H27年度 (55店)	H26年度 (52店)	H25年度 (54店)
外国語の案内パンフレット	18	2	2
ホームページの多言語化	7	5	4
レストランメニューの多言語対応	6	3	2
語学ができるスタッフ常駐	9	6	8
フリーWi-Fiが整備されている	10	—	—
免税店である	3	—	—
その他	5	—	—

（重複回答） 単位：店 ※各年度の下の（ ）内は調査対象店舗数





### 1.1 地方創生関連「プレミアム商品券」等の取り組み

今回の調査では、地方創生関連事業についても調査しました。プレミアム券を販売し、割引で商品や旅行券を購入できる取り組みの状況をまとめました。プレミアム商品券の販売は20店（全体の36.6%）で実施されていました。その他に、ふるさと割（全品割引セール）を実施予定ショップ（かごしま遊楽館、長崎よかもんショップ・四谷）がありました。（図表16）。

図表16 地方創生関連の取り組みについて

地方創生関連の取り組み	店数
プレミアム商品券の販売	20
プレミアム旅行券の販売	8
プレミアム商品券等の販売計画はない	20
その他	6

（重複回答） N=55

### 1.2 移住への取り組み

移住相談窓口の設置やイベントの開催などに取り組むアンテナショップが増えています。たとえば銀座NAGANO（長野県）は、特産品販売だけではなく、4階のフロアに移住相談コーナーの設置、ビジネスマッチング支援に加えて、若者やベンチャー起業家のためのコワーキングスペースを展開しています。（図表17）。

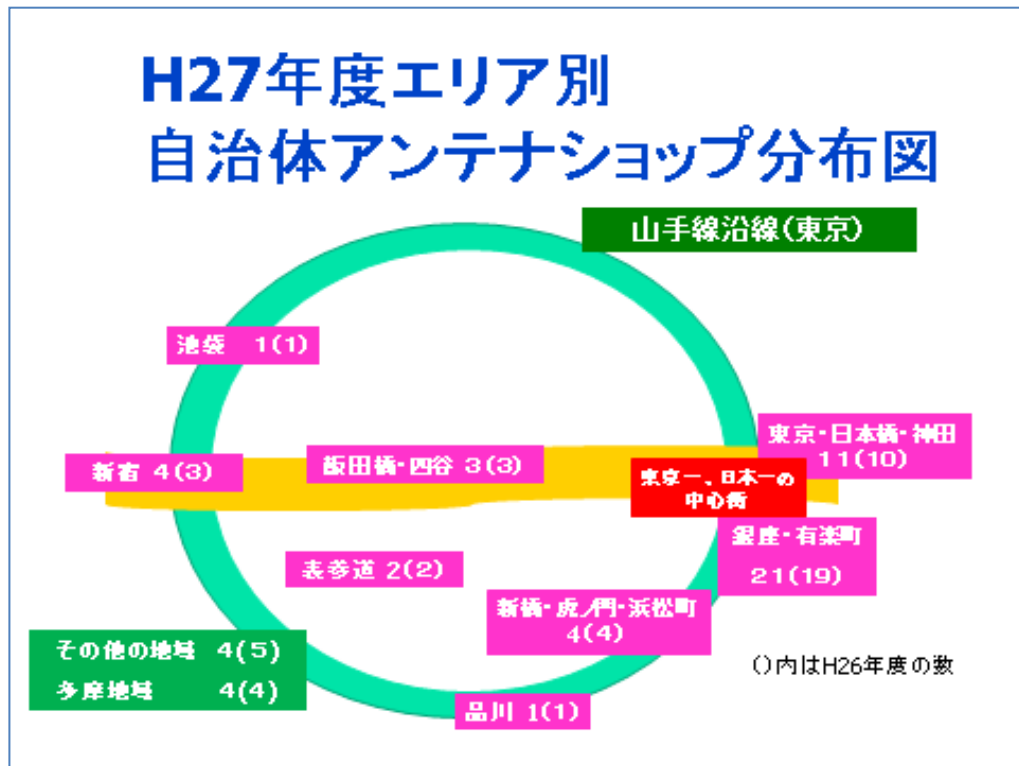
図表17 移住へ取組

移住への取り組み	店数
パンフレット・書籍の設置	29
相談員の常駐	4
交流会・イベント等の実施	8
検索システムの設置	1
その他	3

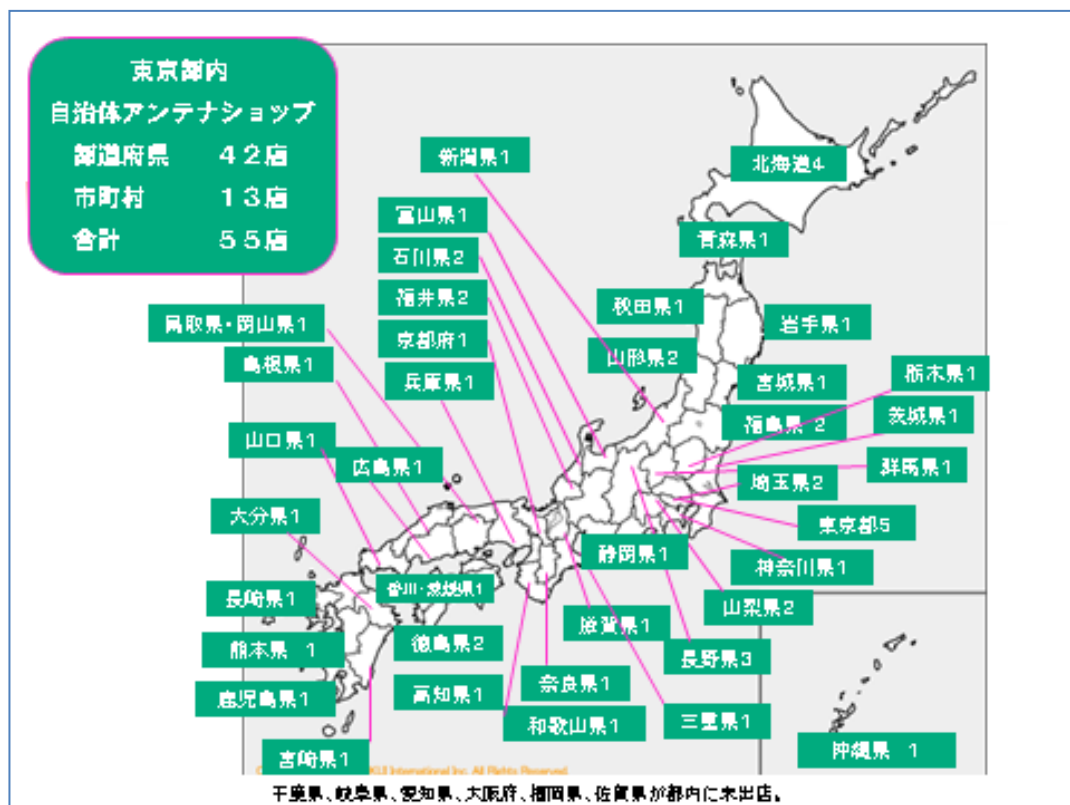
N=55

### 1.3 自治体アンテナショップ 都内・全国分布図

図表 1.8 都内分布図



図表 1.9 都内出店全国分布図



## 平成27年度 自治体アンテナショップ実態調査結果 (図表 20)

ショップ数 55店(52店) 都道府県店42店(39店) 市町村店13店(13店) ( )はH26年度

### 平成27年度 自治体アンテナショップ実態調査結果

ショップ数 55店(52店) 都道府県店42店(39店) 市町村店13店(13店) ( )は平成26年度の数

設立年	店数
1991	1
1992	1
1993	1
1994	1
1995	1
1996	
1997	1
1998	1
1999	1
2000	
2001	2
2002	5
2003	3
2004	1
2005	1
2006	4
2007	
2008	3
2009	4
2010	5
2011	2
2012	4
2013	5
2014	8
<b>合計</b>	<b>55</b>

スタッフ数	店数
10人未満	19
10人以上20人未満	17
20人以上30人未満	7
30人以上	10
未回答	2
<b>合計</b>	<b>55</b>

インターネットの活用	店数
ホームページ	44
ブログ	9
ツイッター	13
フェイスブック	30
ネットショップ	15
メルマガ	19

(重複回答) N=55

運営主体	店数
地方自治体単独	0
第三セクター、財団、JAなど運営・委託	12
民間・NPO等へ委託	24
地方自治体とその他団体の複数で共同運営	9
その他	10
<b>合計</b>	<b>55</b>

外国人への接遇	店数
外国語の案内パンフレット	18
ホームページの多言語化	7
レストランメニューの多言語対応	6
語学ができるスタッフ常駐	9
フリーWi-Fiが整備されている	10
免税店である	3
その他	5

(重複回答) N=55

事業内容	店数
物産販売	54
飲食施設	25
相談業務	12
観光案内	46
イベント開催	42
展示	27
その他	7

移住への取り組み	店数
パンフレット・書籍の設置	29
相談員の常駐	4
交流会・イベント等の実施	8
検索システムの設置	1
その他	3

N=55

年間入館者数(H25)年度	店数
10万人未満	14
10万人以上20万人未満	8
20万人以上50万人未満	11
50万人以上70万人未満	5
70万人以上100万人未満	1
100万人以上	4
未回答	12
<b>合計</b>	<b>55</b>

開設目的	店数
自治体のPR	46
特産品のPR	55
特産品の販路拡大	46
市場調査・消費者ニーズ	31
観光案内・誘客	46
地元出身者との交流	12
地域間交流	12
地域情報発信(マスコミ等)	45
田舎暮らし・UJIターン	16
企業誘致	6
地元住民の意欲拡大	7
その他	2

地方創生関連の取り組み	店数
プレミアム商品券の販売	20
プレミアム旅行券の販売	8
プレミアム商品券等の販売計画はない	20
その他	6

N=55

#### 【自治体アンテナショップ実態調査対象】

調査は、都道府県通じて行い、各アンテナショップ担当課から回答を得た。

- ①自治体が主体となって設立した施設。(運営は民間セクターでも可)
- ②常設施設であること。短期間(1年以内)で終了する営業は含まない。
- ③観光案内所・事務所機能のみの施設は含まない。
- ④東京都内にあるアンテナショップ。
- ⑤道の駅、直売所は含まない。
- ⑥平成27年4月1日現在の状況。
- ⑦一般財団法人 地域活性化センター 調査

年間売上(H25年度)	店数
3千万円未満	9
3千万円以上5千万円未満	3
5千万円以上1億円未満	2
1億円以上3億円未満	15
3億円以上5億円未満	8
5億円以上7億円未満	3
7億円以上10億円未満	3
未回答	12
<b>合計</b>	<b>55</b>

運営効果	店数
自治体の知名度アップ	46
特産品の知名度アップ	53
特産品の販路拡大	44
消費者ニーズの把握	35
観光客の増加	29
地元出身者との交流促進	19
地域間交流	12
地域情報発信(マスコミ等)	44
田舎暮らし・UJIターン	8
企業誘致促進	3
地元住民の意欲増大	8
その他	0

(重複回答) N=55

面積	店数
100㎡未満	21
100㎡以上200㎡未満	9
200㎡以上300㎡未満	4
300㎡以上400㎡未満	10
400㎡以上500㎡未満	4
500㎡以上	7
<b>合計</b>	<b>55</b>

平成27年度 都内調査対象ショップ一覧 (図表21)

	都道府県	市区町村	ショップ名	所在地	設立年
1	北海道	北海道	北海道どさんこプラザ有楽町店	千代田区有楽町2-10-1	1999
2	北海道	函館市	函館もってきました。	中央区京橋2-4-12	2011
3	北海道	旭川市	旭川食ベマルシェ ローソン新宿イーストサイドスクエア店	新宿区新宿6-27-30	2014
4	北海道	美瑛町	丘のまち美瑛	千代田区有楽町2-10-1	2013
5	青森県	青森県	あおもり北彩館東京店	千代田区富士見2-3-11	2002
6	岩手県	岩手県	いわて銀河プラザ	中央区銀座5-15-1	1998
7	宮城県	宮城県	宮城ふるさとプラザ	豊島区池袋1-2-2	2005
8	秋田県	秋田県	あきた美彩館	港区高輪4-10-8	2008
9	山形県	山形県	おいしい山形プラザ	中央区銀座1-5-10	2009
10	山形県	飯豊町	高円寺純情コミュニティカフェ&ショップ IIDE	杉並区高円寺北2-7-6	2014
11	福島県	福島県	日本橋ふくしま館MIDETTE(ミデッテ)	中央区日本橋室町4-3-16	2014
12	福島県	福島県	福島県八重洲観光交流館	中央区八重洲2-6-21	2009
13	茨城県	茨城県	茨城マルシェ	中央区銀座1-2-1	2012
14	栃木県	栃木県	とちまるショップ	墨田区押上1-1-2	2012
15	群馬県	群馬県	ぐんま総合情報センター ぐんまちゃん家	中央区銀座5-13-19	2008
16	埼玉県	埼玉県	埼玉アンテナショップ ナチュラルローソン新宿駅西店	新宿区西新宿1-13-12	2009
17	埼玉県	埼玉県	埼玉アンテナショップ ナチュラルローソン東京日本橋一丁目店	中央区日本橋1-7-9	2014
18	東京都	東京都	TOKYO地域特産品売店	新宿区西新宿2-8-1	1991
19	東京都	東京都	東京愛らんど	港区海岸1-12-2	1992
20	東京都	葛飾区	かつまるショップ(柴又観光案内所)	葛飾区柴又4-9-5	2010
21	東京都	立川市・大町市	立川市・大町市観光情報プラザ「信濃大町アルプスプラザ」	立川市柴崎町3-14-3	2010
22	東京都	武蔵野市	アンテナショップ「麦わら帽子」	武蔵野市吉祥寺本町2-33-1	2001
23	神奈川県	三浦市	なごみま鮮果	千代田区鍛冶町2-5-11	2006
24	新潟県	新潟県	表参道・新潟館ネスバス	渋谷区神宮前4-11-7	2006
25	富山県	富山県	いきいき富山館	千代田区有楽町2-10-1	2002
26	石川県	石川県	いしかわ百万石物語・江戸本店	中央区銀座2-2-18	2014
27	石川県	金沢市	dining gallery銀座の金沢	中央区銀座1-8-19	2014
28	福井県	福井県	食の國 福井館	中央区銀座1-3-3	2013
29	福井県	福井県	ふくい南青山291	港区南青山5-4-41	2002
30	山梨県	山梨県	レストランY-wine(わいわい)	中央区日本橋2-3-4	2010
31	山梨県	山梨県	富士の国やまなし館	中央区日本橋2-3-4	2004
32	長野県	長野県	銀座NAGANO～しあわせ信州シェアスペース～	中央区銀座5-6-5	2014
33	長野県	富士見町	多摩市&長野県富士見町共同アンテナショップPonte	多摩市永山1-4	2010
34	長野県	木島平村	調布&木島平 食の駅 新鮮屋	調布市小島町1-34-11	2003
35	静岡県	静岡県	静岡県産品アンテナコーナー「おいしず」	千代田区神田練堀町8-2	2013
36	三重県	三重県	三重テラス	中央区日本橋室町2-4-1	2013
37	滋賀県	滋賀県	滋賀県東京観光物産情報センター「ゆめぶらざ滋賀」	千代田区有楽町2-10-1	2001
38	京都府	京都市	京都館	中央区八重洲2-1-1	2006
39	兵庫県	豊岡市	「コウノトリの恵み」	千代田区有楽町2-10-1	2011
40	奈良県	奈良県	奈良まほろば館	中央区日本橋室町1-6-2	2009
41	和歌山県	和歌山県	わかやま紀州館	千代田区有楽町2-10-1	2004
42	島根県	島根県	にほんばし島根館	中央区日本橋室町1-5-3	2003
43	鳥取県・岡山県	鳥取県・岡山県	とっとり・おかやま新橋館	港区新橋1-11-7	2014
44	広島県	広島県	ひろしまブランドショップTAU	中央区銀座1-6-1	2012
45	山口県	山口県	おいでませ山口館	中央区日本橋2-3-4	2002
46	徳島県	徳島県	徳島アンテナショップローソン虎ノ門巴町店内(愛称:なっ!とくしま)	港区虎ノ門3-11-15	2009
47	徳島県	徳島県	徳島アンテナショップローソン飯田橋三丁目店内(愛称:なっ!とくしま)	千代田区飯田橋3-6-5	2013
48	香川県・愛媛県	香川県・愛媛県	香川・愛媛せとうち旬彩館	港区新橋2-19-10	2003
49	高知県	高知県	まるごと高知	中央区銀座1-3-13	2010
50	長崎県	長崎県	長崎よかもんショップ・四谷	新宿区四谷1-10-2	2014
51	熊本県	熊本県	銀座熊本館	中央区銀座5-3-16	1994
52	大分県	大分県	大分県フラッグショップ「坐来大分」	中央区銀座2-2-2	2006
53	宮崎県	宮崎県	新宿みやざき館KONNE	渋谷区代々木2-2-1	1998
54	鹿児島県	鹿児島県	かごしま遊楽館	千代田区有楽町1-6-4	1995
55	沖縄県	沖縄県	銀座わしたショップ	中央区銀座委1-3-9	1994

## 東京都内以外の自治体アンテナショップについて

当センターでは、東京都内以外にある自治体アンテナショップの調査も実施しています。その結果の概要は以下のとおりです。地方の大都市にも出店が進んでおり、前回の46店から57店と急増しています。特に、大阪府内にはもっとも多くの10店があります。続いて、兵庫県内が7店、福岡県内6店と続き、西日本に多く開設されています。

**【調査方法】** 都道府県を通じて以下の要領で行いました。

### 1 調査対象

- ①自治体が主体となって設立した施設。（運営は民間企業等でも可）
- ②常設施設であること。短期間（1年以内）で終了する営業は含みません。
- ③観光案内所・事務所機能のみの施設は含みません。
- ④東京都以外に所在。
- ⑤道の駅、直売所は含みません。

### 2 調査基準

平成27年4月1日

### 3 調査内容

所在地、設立年月、設立主体、事業内容など10項目

## 1 東京都内以外の自治体アンテナショップの出店推移

東京都内以外への地域でも、アンテナショップの出店は急増しており、昨年調査の46店から57店になりました。今回の調査では、新たに大都市だけではなくその近郊都市に地方都市から出店している報告がありました。大阪府高槻市へ島根県益田市、箕面市へ岡山県美作市などです。平成20年度から毎年2店以上の出店があり、特に、平成24年度以降は急増しています。平成24年度7店、平成25年11店、平成26年9店となります。（詳細は、図表21）

平成27年度調査結果      57店（都道府県25店 市町村32店）

平成26年度調査結果      46店（都道府県21店 市町村25店）

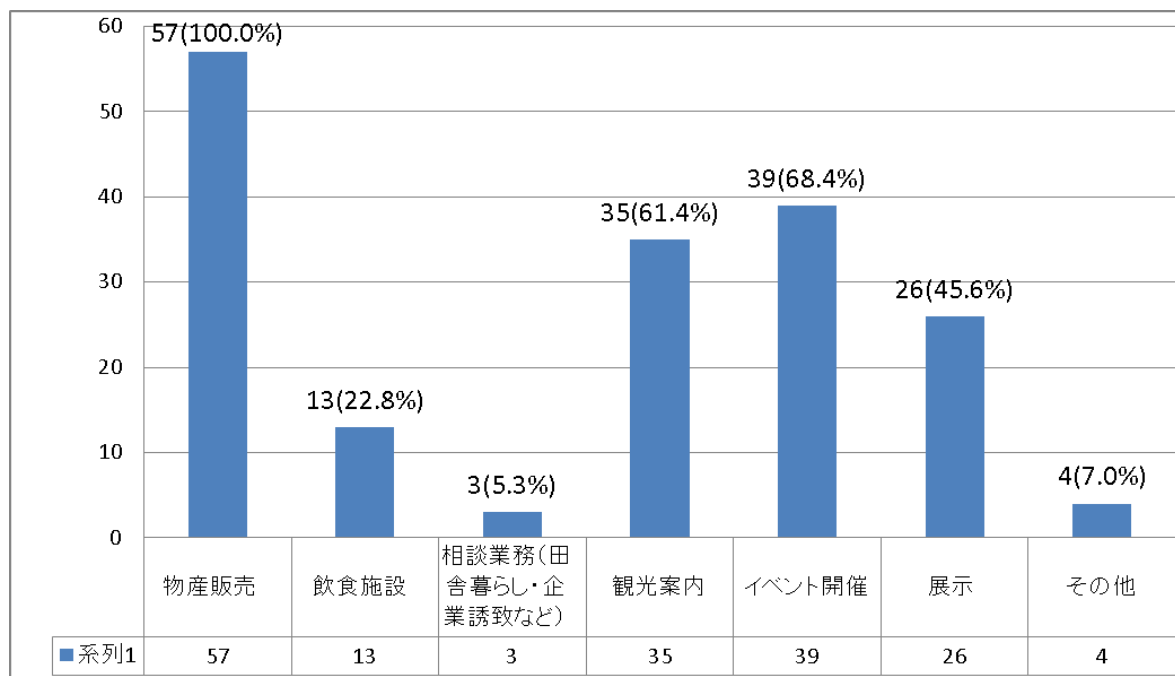
図表 2 1 東京都内以外への自治体アンテナショップの出店推移 N=57

設立年	出店数	設立年	出店数	設立年	出店数
昭和 53 年(1978 年)	1	11 年(1999 年)	2	21 年(2009 年)	3
59 年(1984 年)	1	12 年(2000 年)	2	22 年(2010 年)	2
平成 3 年(1991 年)	1	14 年(2002 年)	1	23 年(2011 年)	5
5 年(1993 年)	1	16 年(2004 年)	1	24 年(2012 年)	7
6 年(1994 年)	1	17 年(2005 年)	2	25 年(2013 年)	11
8 年(1996 年)	1	18 年(2006 年)	1	26 年(2014 年)	9
9 年(1997 年)	1	19 年(2007 年)	1	合計	57
10 年(1998 年)	1	20 年(2008 年)	2		

## 2 事業内容

事業内容は、物産販売は 57 店すべてが行っています。続いてイベント開催 9 店（68.4%）観光案内 35 店（61.4%）、展示 26 店（45.6%）となっています。飲食施設の設置は、東京都内（全体の 45.5%）に対して、東京都内以外では全体の 22.8%でした。（図表 2 2）

図表 2 2 事業内容 N=57 単位：店



(図23) 平成27年度 東京都以外調査対象ショップ一覧

NO	店舗所在地	ショップ名	出店自治体	設立案
1	北海道(3店)	北海道どさんこプラザ札幌店	北海道	2006
2		札幌わしたショップ	沖縄県	1999
3		マルシェくしろ	北海道釧路市	2013
4	青森県(1店)	青森ふるさとショップ アイモリー	青森県青森市	2011
5	茨城県(1店)	ぶらっとひたち(日立駅情報交流プラザ)	茨城県日立市	2012
6	埼玉県(2店)	ららほっとみさと	埼玉県三郷市	2009
7		わしたショップ イオンレイクタウンkaze	沖縄県	2011
8	千葉県(2店)	わしたショップ イオンモール幕張新都心	沖縄県	2012
9		八街市推奨の店ぼっち	千葉県八街市	2009
10	神奈川県(5店)	Natural Essay(ナチュラル・エッセイ)	岩手県一戸町	2010
11		kura-café(クラカフェ)	福島県西会津町	2013
12		kura-café	福島県棚倉町	2014
13		物産・観光プラザ かながわ屋	神奈川県	2004
14		さがみはらアンテナショップ sagamix(さがみつくす)	神奈川県相模原市	2013
15	石川県(1店)	空の駅こまつ	石川県小松市	2013
16	岐阜県(1店)	THE GIFTS SHOP (ザ・ギフト・ショップ)	岐阜県岐阜市	2014
17	愛知県(4店)	PRODUCT SHOP & 桜通りカフェ	三重県	2011
18		徳島県名古屋物産センター	徳島県	2005
19		名古屋アンテナショップ(通称:桜通りカフェ)	愛媛県	2012
20		名古屋わしたショップ	沖縄県	1994
21	京都府(1店)	特産品ショップ ホツと丹後	京都府京丹後市	2007
22	大阪府(10店)	じよんのびにいがた食楽園	新潟県	2014
23		徳島県大阪物産センター(とくしま県の店)	徳島県	1997
24		愛媛県大阪事務所	愛媛県	2002
25		熊本よかもんSHOP	熊本県	2010
26		宮崎県大阪事務所	宮崎県	1978
27		高槻市姉妹都市交流センター	島根県益田市	2008
28		真庭市場	岡山県真庭市	2013
29		彩菜みまさか箕面彩都店	岡山県美作市	2009
30		観光交流プラザ「りんくう まち処」	大阪府泉佐野市	2012
31		観光情報プラザ「関空 まち処」	大阪府泉佐野市	2013
32	兵庫県(7店)	ひょうごふるさと館	兵庫県	1991
33		西播磨ふるさと特産館“好きやde西播磨”	兵庫県	2013
34		多自然地域アンテナショップ 元町マルシェ	兵庫県	2014
35		北播磨おいしんぼ館	兵庫県	2012
36		多可フレンドショップ	兵庫県多可町	2005
37		にしのみや観光案内所“2438DRAWERS”	兵庫県西宮市	2014
38		ふるさと宍粟PR館“きて一な宍粟”	兵庫県宍粟市	2014
39	奈良県(3店)	奈良のうまいものプラザ	奈良県	2014
40		なら工芸館	奈良県奈良市	2000
41		アンテナショップおちやせん	奈良県生駒市	2014
42	和歌山県(2店)	ぶらくり・わかやマーケット	和歌山県和歌山市	2008
43		和歌山地域地場産業振興センター	和歌山県和歌山市	1984
44	岡山県(3店)	かもがわふるさと交流プラザ	岡山県吉備中央町	2000
45		やかげ町家交流館	岡山県矢掛町	2014
46		水車の里フルーツピア	岡山県矢掛町	1993
47	広島県(1店)	飯南町交流物産館まるシェ	島根県飯南町	2013
48	香川県(1店)	かがわ物産館「栗林庵」	香川県	2013
49	愛媛県(1店)	えひめ愛顔の観光物産館	愛媛県	2012
50	福岡県(6店)	みちのく夢プラザ	秋田県	1999
51		アンテナショップ 八女本舗	福岡県八女市	2013
52		鷹ふぐバル松浦	長崎県松浦市	2012
53		よりあい処つしま	長崎県対馬市	2013
54		福岡わしたショップ	沖縄県	1996
55		柳川アンテナショップ おいでメッセ柳川	福岡県柳川市	2011
56	熊本県(1店)	氷川のしずく	熊本県氷川町	2011
57	宮崎県(1店)	みやざき物産館KONNE	宮崎県	1998

## その他のアンテナショップ

今回のアンテナショップ調査の対象ではありませんが、民間企業や各種団体（商工会等）などが運営するショップが増加しており、特産品の販売だけでなく、民間と自治体が連携した飲食店も増加しています。また、自治体の中には、期間や曜日を限定して特産品を販売するショップもありました。（下記店舗を参考）

### <民間>

「まるごとにつぼん」（台東区浅草）※2015年12月17日オープン

「日本百貨店しょくひんかん」（千代田区練堀町）

「徳島・香川トモニ市場」（千代田区有楽町）※地元金融機関が出店

全国うまいもの交流サロン「なみへい」（中央区日本橋本石町）

アンテナ居酒屋「秋田県由利本荘市うまいもの酒場」「熟成魚場 福井県美浜町」ほか

### <各種団体>

全国商工会連合会「むらからまちから館」（千代田区有楽町）

ハッピーロード大山商店街「全国ふる里ふれあいショップとれたて村」（板橋区大山町）

### <期間・曜日限定ショップ>

福島県塙町「はなわだりちゃんショップ」（葛飾区西新小岩）

## 地域活性化センター「自治体アンテナショップ支援事業」

1. 毎年、自治体アンテナショップ実態調査を実施し、調査結果はホームページ等で公開し、ニュースリリースを作成し、各マスコミに情報提供をしています。
2. 各アンテナショップの紹介をホームページ、フェイスブック、情報誌「地域づくり」誌等で掲載をしています。
3. ふるさと情報コーナー（日本橋プラザビル1F）に、アンテナショップ・コーナーを設置し、パンフレットを展示しています。
4. 自治体アンテナショップ情報交換会を年2回開催しています。
5. アンテナショップの講演や視察を国内・海外に向けて行っています。
6. 新規出店やリニューアルを希望する団体の相談を受けています。
7. マスコミ、小売店バイヤー、一般ユーザーに対して自治体アンテナショップの情報提供を行っています。
8. 今年度は都内アンテナショップの英語パンフレットを作成しています。

※なお、アンテナショップの詳細情報は、地域活性化センター ホームページ「自治体アンテナショップ支援事業」コーナーに掲載されています。URL <https://www.jcrd.jp/>

（お問い合わせ先）一般財団法人 地域活性化センター 広報室 畠田・木瀬・姫野

電話番号：03-5202-6137 メール：[antena@jcrd.jp](mailto:antena@jcrd.jp)